

校長室から感じたままに No 2

4月11日、七林小学校に1年生66名が入学してきました。

前日には、1年生を温かく迎えることができるように6年生が心を込めて会場準備をしてくれました。

当日、入学式の中で6年生が歌う校歌もとてもきれいな声だったので、1年生の子供たちも保護者の方も耳を傾けて聴いていました。また、歓迎の言葉も優しく、わかりやすく伝え、全員の声もそろっていたので感心しました。やはり在校生が歓迎しての入学式は良いものです。

子供たちにも話をしましたが、6年生は七林小学校の顔です。その6年生の働きぶりや式に臨む姿勢を見て、すばらしいな、在校生の立派な手本になれるな、と思いました。

1年生の子供たちも、しっかり話を聞いたり、緊張しながらも行儀よく並んでクラスごとに写真を撮ったりすることができました。全校がそろった明日からの学校生活が楽しみです。

朝、昇降口に立っていると、1日目より2日目、2日目より3日目と、日に日に自分から挨拶をする子が増えてきて嬉しく思います。朝の元気な挨拶は、1日を元気にします。挨拶とは、あ（明るく）い（いつでも）き（自分から先に）つ（名前をつけて）できるとよりよいという話をこれから学校でもしていきたいと思いますので家でも声をかけてください。

新年度、環境が変わり、子供たちにも疲れが出る頃です。いつも以上に子供たちの話に耳を傾け、たっぷりの睡眠をとらせていただけますよう、お願いいたします。